

# スイカ カボチャ メロン カリモリの作り方

## 苗の植え方

- 1** ポリポット  
根鉢をくずさないように、抜き取ります。
- 2** 周囲の土をかけてから、添えた手を抜き取ります。
- 3** 根鉢の表面が見える程度に浅く植えます。

## プランターで作る場合

**■プランターを選ぶ**  
野菜を作るには、花を植えるより大きな深いプランターがおすすめです。

**■培養土を選ぶ**  
・野菜苗がしっかり活着し安定するように **JA野菜の土(250)** を使用することをおすすめします。  
・水はけをよくするために、プランターの底(2~3cm)に軽石(鉢底石)を入れます。

※資材選びもグリーンセンター従業員がお手伝いします。

## 農薬を使いたくない方へ！ おすすめ忌避剤

**ミラクルバイオ肥料**  
菜園ニーム粉末タイプ  
ミラクルバイオ肥料とニーム粉末を植物のまわりに囲むように敷きつめます。

**菜園ニームスプレー**  
こまめに植物に直接スプレーします。

## スイカ・ウリ類の定植

ホットキャップ  
ポリフィルムでマルチします。  
埋めもどして肥料に根が直接触れないようにしましょう。

元肥は、堆肥と **JAとだわり肥料(果実類)** 又は **JA実育て肥料** をよく混ぜておきます。

## 菜園カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
スイカ	●	●						
カボチャ	●	●						
メロン	●	●						
カリモリ		●						

● 定植    ■ 収穫期

## スイカ・カボチャ 植えつけと整枝

遅霜の心配がなくなるまではホットキャップをかけます。

ポリマルチ  
株間1m

うね幅はできるだけ広くとりましょう

親づると子づるを両側に配置すると、作業が楽です。

親づる  
最初の10節目頃の果実は摘果します。

15~18節の果実をつけます。

勢いのよい子づる

※カボチャは摘果する必要はありません。

## 定植後の管理・追肥

つるが伸びた分だけワラや刈り草を敷きます。

追肥は2週間~1ヶ月に1回程度が目安です。  
**JAとだわり肥料(果実類)** 又は **JA実育て肥料** を大人の手で軽く一握り(30~40g)、株のまわりに施肥して下さい。

## メロン・カリモリ 植えつけと整枝

ポリマルチ  
75cm  
50cm

うね幅は50cm以上とります。

### 整枝の仕方(3本仕立て)

親づる  
子づる

本葉5~6枚のころ、親づるを摘芯します。子づるは勢いのよいもの3本にして、他はかき取ります。子づるは左右に振り分けて配置します。

×印は摘芯の位置

親づる  
子づる  
雌花  
孫づる

本葉10枚のころ、子づるを摘芯して孫づるの発生を促します。

孫づる

×印は摘芯の位置

### 地這いづくりメロンの着果状態

大果品種は1株に5~6個、小果品種は7~8個つけます。

×印は摘芯の位置

※うどんこ病やつる枯れ病には薬剤散布を入念にし、果実の糖度が上がる収穫期まで葉をきちんとつけているよう育てることが大切です。